

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会第1回保健福祉部会 会議要旨

- 1 開催日時 平成 25 年 7 月 3 日 (水) 14 時 00 分～
- 2 開催場所 大阪市役所 P 1 階 共通会議室
- 3 出席委員 早瀬委員 (保健福祉部会長)、中尾委員 (保健福祉部会長代理)、伊藤委員、大槻委員、野口委員

- 4 議 題
 - 1 高齢者福祉専門分科会保健福祉部会の部会長代理の選任について
 - 2 大阪市高齢者実態調査の概要 (案) について
 - 3 大阪市高齢者実態調査について
 - ・ 高齢者ひとり暮らし調査
 - ・ 高齢者本人調査
 - ・ 高齢者本人調査・付随調査
 - 4 その他

- 5 配布資料
 - 資料 1 大阪市社会福祉審議会 組織図、委員名簿
 - 資料 2 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会予定表
 - 資料 3 大阪市高齢者実態調査の概要 (案)
 - 資料 4 大阪市高齢者実態調査 (ひとり暮らし調査) について
 - 4-1 高齢者実態調査 (ひとり暮らし調査) 調査票 (案)
 - 4-2 高齢者実態調査 (ひとり暮らし調査) 前回との調査項目対比表
 - 資料 5 大阪市高齢者実態調査 (本人調査) について
 - 5-1 高齢者実態調査 (本人調査) 調査票 (案)
 - 5-2 高齢者実態調査 (本人調査) 前回との調査項目対比表
 - 資料 6 大阪市高齢者実態調査 (付随調査) 調査票 (案)

 - 参考資料 1 大阪市高齢者実態調査 (介護支援専門員調査) 調査票 (案)
 - 参考資料 2 大阪市高齢者実態調査 (介護保険サービス利用者・介護者調査) 調査票 (案)
 - 参考資料 3 大阪市高齢者実態調査 (介護保険サービス未利用者・介護者調査) 調査票 (案)
 - 参考資料 4 大阪市高齢者実態調査 (施設調査) 調査票 (案)
 - 参考資料 5 大阪市社会福祉審議会条例
 - 参考資料 6 大阪市社会福祉審議会運営要領

※参考資料 1～6 は平成 25 年 6 月 27 日開催の介護保険部会資料と同一のため、添付を省略します。

6 会議要旨

【議題 1】

○大阪市社会福祉審議会運営要領第 12 条第 3 項に基づき、中尾委員が保健福祉部会長代理に指名された。

【議題 2】

○事務局から、資料 2 に基づき「今後の予定」について、資料 3 に基づき、「大阪市高齢者実態調査」の全体概要並びに「本人調査」及び「ひとり暮らし高齢者調査」の前回調査からの主な変更点について説明。

【議題 3】

○事務局から、資料 4、資料 4-1、資料 4-2 に基づき、「ひとり暮らし高齢者調査」の概要及び前回調査からの変更点を中心に説明。

(主な意見等)

- ・サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームが増えており、そこにお住まいのひとり暮らしの方は、相談する際は、住宅内の職員に対して相談する場合もあると思うのでそういった選択肢が必要ではないか。
- ・ひとり暮らしの方というのが、例えばサービス付き高齢者向け住宅だとか、共同住宅にみんなで住んでいるような場合は、ひとり暮らしとは思われないかもしれない。こうした場合でも、1つの専用の部屋にひとりで住んでいる場合がひとり暮らしであれば、何らかの注釈があった方がいい。
- ・問 3 の家族や友人とのつながりについての設問では、家族に関する選択肢は細かいが、友人の選択肢が少ない。女性の場合は、友人でなくても、近所の人ともよく話をしたりするので、そういった選択肢もあればいいのではないか。
- ・消費者被害は、ひとり暮らし高齢者がターゲットになることが非常に多い。不安に思うことの選択肢になれば選択肢として設けてもらった方がいい。別の調査にあれば、それとあわせてもいいかもしれない。

→意見のあった事項については、事務局において修正・変更等について検討する。

○事務局から、資料 5、資料 5-1、資料 5-2 に基づき、「高齢者本人調査」の概要及び前回調査からの変更点を中心に説明。

(主な意見等)

- ・問 19 は地域団体への参加状況を聞いているが、選択肢に、趣味のサークルやOB会など地域の団体でないと思われるものも含まれている。
- ・問 24 の楽しみや生きがいを問う設問から、旅行や仕事はずされている。意図があったとは思いますが、前回と同様でもいいのではないか。
- ・問 11 は、健康寿命の算出ということだが、日常生活への支障があるかないかの 2 択でこれだけで健康寿命がわかるのかどうか。
- ・問 33 の認知症の早期診断に関する問いは、設問の意図がわかりにくい。問 34 の認知症の支援に

関する内容は、一部の選択肢に支援とは捉えにくいものが含まれている。

- ・問43の保健サービスについては一覧として列記されているが、事業自体が低調と思われるものが多い。このような聞き方でいいのだろうか。
 - ・問30の地域包括支援センターの問いについて、利用した目的とその際の満足度について聞いているが、満足度を聞く理由はどんなことか。答える際も、レイアウトがわかりにくい。
 - ・前回と比べて、設問数がかかなり増えており、回答者の負担になることが予想される。
- 意見のあった事項については、事務局において修正・変更等について検討する。

○事務局から、資料6に基づき、「本人調査・付随調査」の調査をすることとなった経過及び調査内容について説明。

(主な意見等)

- ・老人憩の家は、地域によって会館の名称等が異なっている。地域の会館とかも注釈として入れておいてはどうか。
- 意見のあった事項については、事務局において修正・変更等について検討する。

【議題4】

○その他については、特になし。